



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 永大化工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦 義則
 執行役員社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田中 敏幸 TEL 06-6791-3355
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,721	△1.4	214	132.6	223	40.6	147	39.9
2024年3月期第3四半期	6,813	11.9	92	—	159	—	105	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 145百万円(△28.7%) 2024年3月期第3四半期 204百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	112.18	—
2024年3月期第3四半期	79.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,501	7,046	74.2
2024年3月期	9,579	6,997	73.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 7,046百万円 2024年3月期 6,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 2025年3月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 第70期記念配当 10円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	2.3	240	61.2	250	3.9	180	0.2	137.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	1,460,000株	2024年3月期	1,460,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	149,875株	2024年3月期	129,875株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	1,313,180株	2024年3月期3Q	1,330,125株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得水準の改善が進み、省力化・デジタル化を目的とした設備投資の拡大等が企業収益に寄与し、回復基調を維持しました。一方で原材料・エネルギー価格の高騰や円安の長期化、中東地域をめぐる情勢など先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきまして、自動車用フロアマットについては、自動車市場での生産・登録台数の減少による一部影響はあったものの、材料費の高騰や円安の長期化に対応した販売価格の適正化が進み、売上および利益ともに前年同期で増加しました。

産業資材関連については、エアコン配管用化粧カバーは、全国的な猛暑や空調業界における省エネ製品需要の高まりによるルームエアコン出荷増の効果により、売上は堅調に推移いたしました。しかしながら、マガジンスティックは、輸出向け産業機器の出荷減の影響を受けることとなり、また、公共事業向け下水道補修部材は、納入元の在庫調整等があり、売上は前年同期と同等の水準となりました。合成木材製品については、新築の建築費用の増加等から住宅着工戸数が減少し、主製品のエクステリア用ウッドデッキ材の販売数にも影響を及ぼしたことから売上は低調に推移いたしました。利益面においては、合成木材製品では内製化による外注費の低減や材料費の削減に努め利益を確保したものの、産業資材関連部材の一部では、原材料価格および物流コストの上昇を背景とした販売価格への転嫁まで至らず、産業資材セグメント全体では減収により厳しい利益結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は67億21百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は2億14百万円（前年同期比132.6%増）、経常利益は2億23百万円（前年同期比40.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億47百万円（前年同期比39.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保、および健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、95億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して77百万円の減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1億2百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加3億95百万円、受取手形及び売掛金の減少2億44百万円、棚卸資産の減少25百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して1億80百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少1億27百万円、繰延税金資産の減少32百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、24億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億26百万円の減少となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して93百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少96百万円、電子記録債務の増加61百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少44百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して33百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少40百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、70億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して48百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加80百万円、自己株式の増加30百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想については、2024年5月10日に公表しました通期の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2025年2月10日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,696,064	2,092,039
受取手形及び売掛金	1,858,958	1,614,018
商品及び製品	787,832	803,321
仕掛品	150,253	134,663
原材料及び貯蔵品	772,156	747,035
未収入金	94,318	91,115
その他	61,002	40,967
流動資産合計	5,420,586	5,523,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	855,037	812,226
土地	1,842,844	1,842,844
その他（純額）	548,962	464,104
有形固定資産合計	3,246,844	3,119,176
無形固定資産		
土地使用権	211,749	203,973
その他	31,446	26,313
無形固定資産合計	243,196	230,286
投資その他の資産		
繰延税金資産	42,356	10,152
その他	626,017	618,241
投資その他の資産合計	668,373	628,394
固定資産合計	4,158,414	3,977,857
資産合計	9,579,001	9,501,017
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	333,169	236,849
電子記録債務	307,801	369,537
短期借入金	134,000	143,000
1年内返済予定の長期借入金	268,840	223,968
未払法人税等	53,342	47,783
賞与引当金	95,622	94,111
役員賞与引当金	7,000	—
その他	235,688	226,483
流動負債合計	1,435,463	1,341,733
固定負債		
長期借入金	708,282	667,724
繰延税金負債	32,482	32,482
再評価に係る繰延税金負債	281,303	281,303
役員退職慰労引当金	46,510	50,060
退職給付に係る負債	76,805	80,930
その他	885	539
固定負債合計	1,146,268	1,113,039
負債合計	2,581,732	2,454,773

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	3,793,129	3,873,933
自己株式	△201,480	△231,880
株主資本合計	6,104,601	6,155,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,892	42,041
土地再評価差額金	476,930	476,930
為替換算調整勘定	279,236	285,655
退職給付に係る調整累計額	92,607	86,610
その他の包括利益累計額合計	892,666	891,237
純資産合計	6,997,268	7,046,243
負債純資産合計	9,579,001	9,501,017

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	6,813,885	6,721,883
売上原価	5,462,922	5,304,287
売上総利益	1,350,963	1,417,595
販売費及び一般管理費	1,258,753	1,203,071
営業利益	92,210	214,524
営業外収益		
受取利息	285	243
受取配当金	1,180	1,498
受取賃貸料	3,574	3,722
為替差益	57,154	—
保険解約返戻金	—	7,555
その他	13,235	4,412
営業外収益合計	75,430	17,433
営業外費用		
支払利息	6,530	5,366
その他	1,892	2,677
営業外費用合計	8,422	8,043
経常利益	159,218	223,913
特別利益		
固定資産売却益	301	—
特別利益合計	301	—
特別損失		
固定資産除売却損	407	1,096
特別損失合計	407	1,096
税金等調整前四半期純利益	159,112	222,816
法人税、住民税及び事業税	13,632	39,824
法人税等調整額	40,167	35,682
法人税等合計	53,799	75,506
四半期純利益	105,312	147,310
親会社株主に帰属する四半期純利益	105,312	147,310

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	105,312	147,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,697	△1,850
為替換算調整勘定	108,077	6,418
退職給付に係る調整額	△12,421	△5,996
その他の包括利益合計	99,354	△1,429
四半期包括利益	204,666	145,881
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204,666	145,881

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日 以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	4,476,494	2,337,391	6,813,885
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,476,494	2,337,391	6,813,885
セグメント利益又は セグメント損失(△)	108,112	△15,902	92,210

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	4,509,915	2,211,968	6,721,883
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,509,915	2,211,968	6,721,883
セグメント利益又は セグメント損失(△)	227,233	△12,710	214,524

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	207,026千円	186,060千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。